

私のお気に入り スイーツショップ「おやつのうーお」

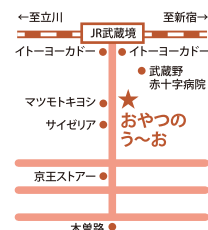
子どもも大人もわくわく ケーキで笑顔に

可愛らしいネーミングと素敵な外観に誘われてお店に入ると、色とりどりのスイーツが並び、大人でも思わず目を輝かせます。季節の素材を大切にお子様にも安心して食べられるおやつ作りをめざして2012年1月に地元三鷹にお店をオープン。

お勧めは、「うーおシュー」80円、「ショートケーキ」280円、「うーおのしっぽロール」880円…この美味しさでこのお値段には、びっくりです。



先日、「おうち型のケーキ」を特別に注文したところ、どんな材料でどんな形にしようか…とずいぶん悩まれたようです。シェフの誠実なお人柄が伝わってきました。ひとつひとつ手間暇惜しまずに、作られた「おやつ」を是非、召し上がってみてください。



スイーツショップ「おやつのうーお」
三鷹市野崎2-17-42
☎042-226-4051 (TEL・FAX)
定休日 水曜日
井口郵便局交差点、かえで通りを南へ約600m

掲示板

「地域感謝デー」のお知らせ

包丁研ぎ／まな板削り／端材／焼きそば

地域の皆様への感謝の気持ちを込めて、今年も地域感謝デーを開催します。是非、お出かけください。社員、スタッフ一同お待ちしております。



Moriya ひと紹介

船田 健さん (南松島屋硝子店)

家に合わせたサッシを作る
納まり具合が肝心!

新築現場のサッシの納品から網戸の張り替え、玄関ドアの不具合の調整などアルミサッシに関することなら、松島屋の船田さんが頼りに



なります。特にリフォームの時は、サッシを家に合わせて作ることもあります。寸法や納まり具合が難しいこともありますが、何度も現場に足を運び、親身になって相談に乗ってくれます。そして、実直で誠実な答えを出してくれます。

20年以上のベテランですが、サッシもどんどん進化し、今はペア硝子が全盛。重くなっているの、取扱いはより慎重になるそうです。

もの静かで穏やかな船田さんの趣味は競馬。馬を見ていると楽しくなるそうです。勝ちの扉がスムーズに開くのかどうかはわからないとのこと。

Moriya 通信

— 住まいの玉手箱 —
No.41 2013.10

発行: (株)守屋工務店 Moriya通信編集部
〒184-0015 小金井市貫井北町5-21-2
TEL 042-322-5438 FAX 042-325-1011
E-mail moriya-koumuten@bd.wakwak.com

Moriya No.41 2013.10 通信

— 住まいの玉手箱 —



武蔵村山市N邸

銀色に輝く瓦屋根と彫りの深いサイディングが落ち着いた外観を作っています。バルコニーの横格子がアクセントです。



外構化粧ブロックのデザインにもひと工夫。建物ともよく調和しています。

p4-5 空間をムダなく使った
広びろ感のある住まい

p2 住まいの玉手箱

p3 道具の話「正直台鉋しょうじき だいがんな」

p6-7 みんなのコラム
一ヶ月、一人だけの休暇があったら?
ホームー教室

p8 守屋ナビ スイーツショップ「おやつのうーお」
掲示板 Moriya 人・紹介

(株)守屋工務店 〒184-0015 小金井市貫井北町5-21-2 TEL042-322-5438
<http://www.moriyakoumuten.com>

住まいの玉手箱



介護

段差解消

一時期、和室の畳の部分の床をフローリング部分よりも7～8cm高くして作られていました。当時はそれが当たり前とされていましたが、年齢を重ねていくにつれて、「この段差が負担になって…」というお客様が増えています。

和室の床を思い切って下げて、バリアフリーにしてみませんか？状況によりますが、介護保険を利用することもできます。



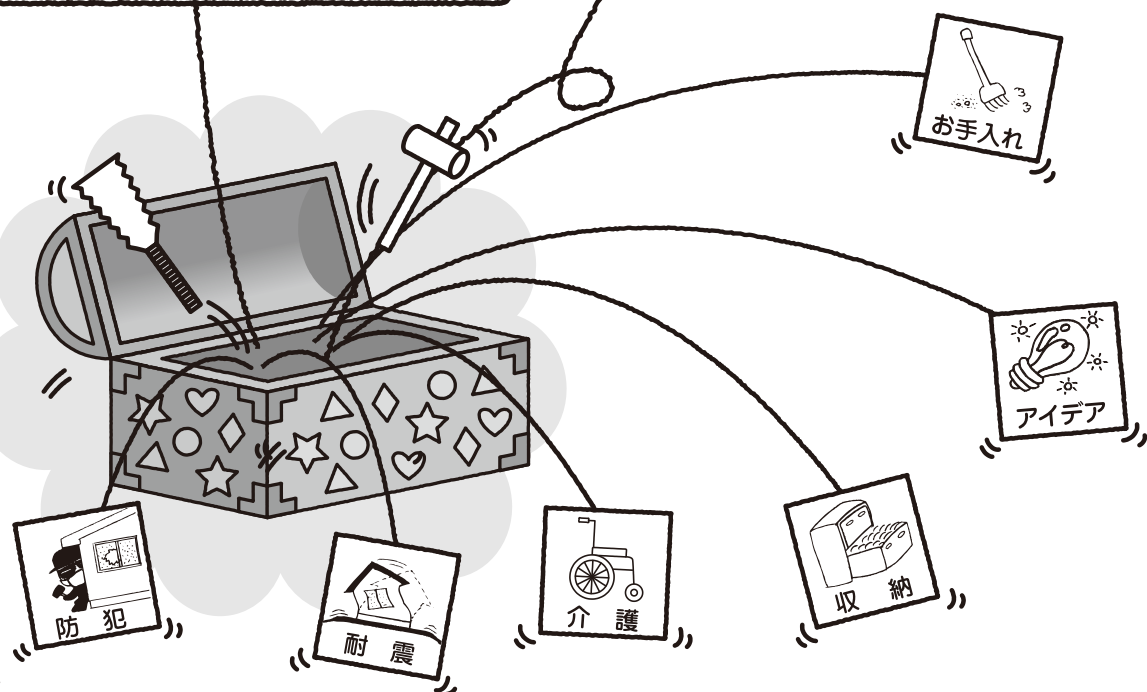
情報

地元の木材を使うこと

多摩の山には、戦後に植林された多くのスギ、ヒノキが消費されずに放置されています。地元で育った木材を使って家を作ることは多くのメリットがあります。運搬にかかるエネルギーやCO₂排出の削減はもとより、昔から「家は裏山で取れた木で建てると良い!」とされているように、同じ環境で育った木を使うことで建物の耐久性も違ってきます。

地元の林業が活性化することで、緑が増えてCO₂が吸収され、また間伐が進むことで森林の環境も良くなります。

木材の「地産地消」、考えてみませんか？



道具の話

しょうじきだいがんな正直台鉋

其の七

3 年程前まで守屋工務店に勤務していた池田勝次さん(池さん)から譲り受けた正直台鉋である。

池さんは以前桶職人として活躍されており、先代から受け継がれてきたというこの正直台鉋は、明治の中頃に作られたものである。4寸角の長さ6尺の櫓の台に檜の台鉋をはめ込んだ正直台で、細長く小割りした桶の側の部材(桶子)の外面のR形状を形にしてから円の中心に向かう角度の定規を桶子にあて、正直台で勾配を合わせる作業を「正直」といい、水が漏れないように造る為に重要な作業で正しく素直に削る為の道具である。

正直台鉋は鰹節を削るように刃を上に向け、台は勾配に据え付けたまま桶子を前後に滑らせて、側面の角度や上下の幅を削る為の道具である。桶子の側面の角

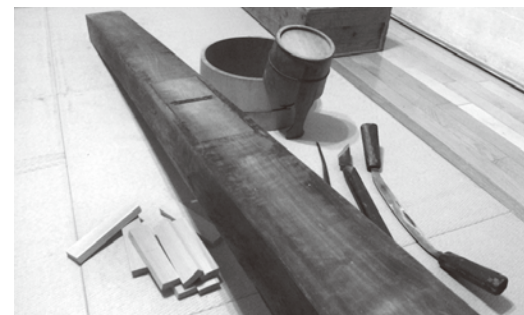


桶の製造風景製造風景を捉えた浮世絵(葛飾北斎)

住まいづくりに関連する「道具」についてご紹介します。

「道具は命」という言葉がありますが、職人は仕事によって様々な道具を使います。「道具の手入れも仕事のうち」などとも言い、昔からいろいろな道具が大切にされてきました。時代と共に消えていった道具や、姿、形が変わっていった道具もあります。

さあ、今回は「正直台鉋」をご紹介します。



度を合わせる為の工夫として、刃の中央を高く研いでいた。というのも、刃の左右を使って削ることで、刃の中央部分が多く削られる仕掛けだ。材を持ち直すことなく、力の加減だけに頼らない削り方が出来、大工が使う台鉋をそのまま埋め込んだものと思っていたが、それぞれ職の違った工夫や調整の違いがうかがえた。

池さんが若い頃にはよくデパートに風呂を納めていたと言っていた。駅に隣接したデパートで檜風呂の浴槽を売っていたのだろうか？時代の移り変わりを感じ、おかしく思えたことを今でも思い出す。

桶屋の仕事を身振り手振り、足まで使って実演してくださった姿が今も鮮明に目に浮かぶ。機械を使うことはなく、これが本物の手造りだと思った。



玄関に入って正面の飾り手すりがホールを素敵に演出しています
空間が広く感じる効果もあります



大工さんの工夫で階段下のスペースを最大限に利用することができました
とても使い勝手が良いです！

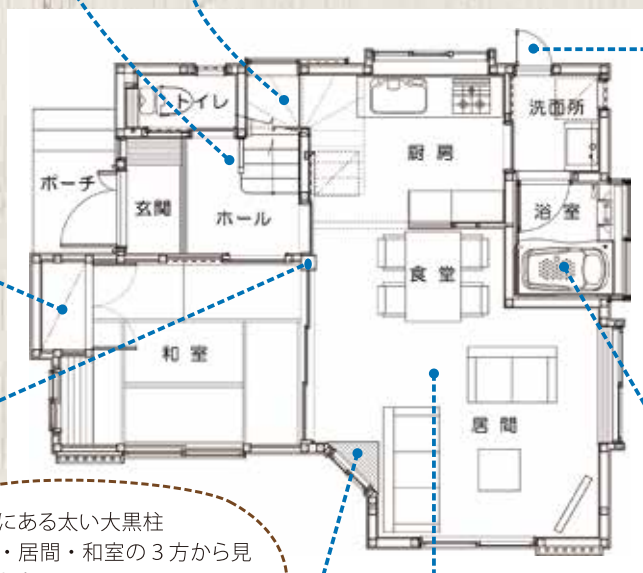
注文住宅の良さを隅々まで感じます！ 武蔵村山市N邸

空間をムダなく使った 新築

広びろ感のある住まい

Nさんのお勤め先のすぐ近くに守屋工務店の新築現場があり、そこで大工さんと仲良しになったことがきっかけで、建替えのご依頼をいただきました。Nさんご自身でいくつもプランを作りイメージをしっかりと持っていっていらっしゃいました。仲良しになった大工さんと、工事中にもたくさん確認をしながら施工を進めることができたので、より納得できる住まい作りになりました。お住まいになってから「とても住み心地の良い家です！」と、うれしい言葉をいただきました。

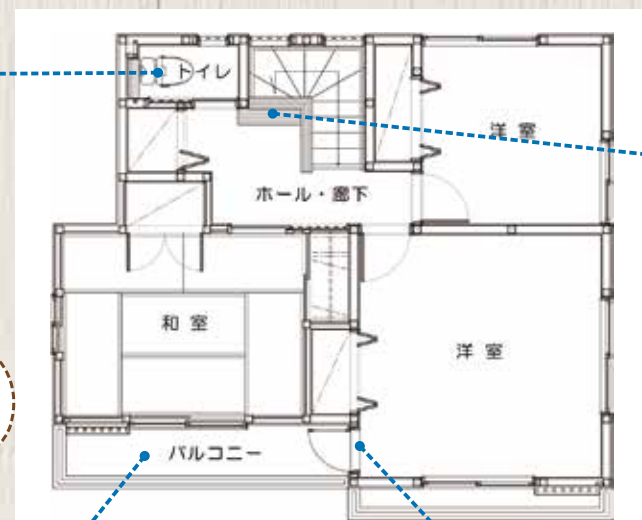
押入の一部を外に出張らせることで、収納量と部屋の広さの両方を確保することができました



スリムな勝手口ドア。ゴミなどをすぐに外に出すことができ便利です



配管スペースを生かしてトイレに素敵な棚を作りました



2階ホールの床に段差ができるところはカウンターを付けることでとても有効に利用できました



中央にある太い黒柱廊下・居間・和室の3方から見られます
木目がとてもきれいな良い桧だと、大工さんも喜んでいました

出窓と一体になっているユニットバスとても広く感じられます

食堂と居間の壁に、杉板の腰壁と珪藻土の塗壁を使い、床はとても色がきれいなカバ桜の無垢材です。キッチンと和室とも一体の空間となり、とても広々とした居心地の良い空間になりました



キッチン収納の高さにピッタリ合わせて大工さんが素敵なカウンターを造付けてくれました



ご主人提案の、三角出窓は部屋が広く感じられ、外の景色もよく見えて大正解でした



カバ桜のフローアー



ご主人の書いたデザイン画を参考に横格子の手すりをオーダーで作りました

こちらの洋室からもバルコニーに出ることができて、とても便利です



お客様の声

建て替えをして本当によかった！（N様）

注文住宅は何事においても細部まで精密に設計され（最大限有効利用）、各所の要望を満たしてくれることができるのだと感心いたしました。

我家も敷地が狭いので、よい家が建つのかと心配していましたが、見事に100%要望通りの家が完成し、日々快適な時間を過ごしています。外構、屋根、玄関、リビング、和洋室、キッチン、浴室、トイレ等々各箇所とも利便性（使い勝手）が高く、合理的な建築にいただいたため、これからの老後の健康管理にも対応できていると思っています。

建築工事にあたり、鈴木設計士、菅原大工さん始め、各職種の方々には多大なアドバイスをいただきながら、良き我家を建てることができたことに深く感謝しております。誠にありがとうございました。

みんなのコラム

一ヶ月、一人だけの休暇があったら？



熱血教師
【会長】
守屋辰雄

目標を決めて四国八十八カ所めぐりの旅をします。1日3カ所の寺をゆったりめぐり、人生を味わいたいです。弘法大師の歩いた道を噛みしめながら余りある年月を後悔しない毎日を過ごしたいです。出来ることなら家内と共に旅するのが安心です。お遍路さんになるもこれまた楽しきことかも。



輝く女性の感性
【設計】
井上佐智子

一ヶ月のお休みがあったら、家中のメンテナンスをやりたいです。日頃はお客様のお宅へ伺い、メンテナンスや収納、インテリアなどのことで打ち合わせをさせて頂いたりするのですが、自宅のこととなるといろいろと気になる場所があっても、なかなか踏み切れないでいます。一ヶ月のお休みがあったら、家の事をあれこれやって過ごしたいです。

むずかしいプラモデルを手に入れて、もくもくと組み立てたい。プラモデルは子どもの頃から好きだったけれど、小遣いでは買えないものが多かった。ひとつひとつのパーツに丁寧に紙ヤスリをかけて、最小限の接着剤でつけていく。それぞれのパーツにどれだけ丁寧に時間をかけられるかが、仕上がり具合に大きく差をつけることになる。時間を忘れる位のめり込みたい。一ヶ月で終わらないかも…

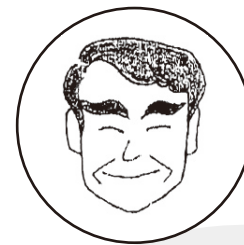


信頼度No.1
【社長】
守屋辰彦

家族のことを気にせず、自分だけの時間が過ごせるのは、まだ何年も先のことですが、この先そんな時間が過ごせたら、各地に住んでいる友人たちに会いに行きたいです。普段のメールや手紙だけでなく、会ってお互いの目を見て話がしたいです。数年前、しばらく逢えずにいた友人を亡くし、もう会えない、会いたかったという後悔がいまだにあります。



オールマイティママ
【経理】
守屋祥子



仕事の魔術師
【営業主任】
今井治彦

働きづめでここまできた自分にとって、ケガ・病気などで、一週間以上休んだこともなく、まして一ヶ月の休暇など思ってもみないこと。しいてあげれば若い頃、バイクが好きで、ハーレーダビッドソンで本州一周をいつも夢見続けていました。今でもたまに、颯爽とバイクに跨がる自分の姿を夢に見ます。



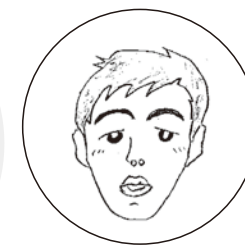
設計の匠
【設計課長】
鈴木浩司

読みたいと思っていた本を、たくさん読む。普段、会えない友人たちに会いに行く。なにか好きなことをひとつ、集中して学んで達人になる。自然や人とふれあいながら旅をして思い出を作る。徹底的に家の片付けをして、居心地の良い空間にする…。初めは、なーんにもしない、のんびりの一か月も魅力的だと思ったのですが、せっかくの休暇を充実したものにしたいなりました。



熱意とこだわりの仕事師
【大工・設計監理】
立花慶次

一人だけの休みがあって好きなことをしていても、娘のことが頭に浮かぶだろうなあ…。最近1歳になった娘はママにべったりで、自分が寝かしつけようとしても泣きわめくありさま…。そんな今、一ヶ月の休みを一人で過ごしていたら娘に忘れられてしまうのではないかと不安にかられそうな気がします。日々成長していく姿がわかる時期なので、かわいい笑顔を見せてくれる娘との時間にあてたいです。



希望の星
【大工見習い】
山口雄己

僕は釣りが好きなので長崎にある祖父の実家に行き、船に乗せてもらって海に出たいです。僕が好きなのは、手釣りといって太めの糸を直接手に持って釣る方法です。これなら、竿がある時よりも魚が引いているのが分かり、素人の僕でもよく釣れます。好きな魚はカマスとアジです。(刺身でも焼いてもおいしい上に、よく釣れるからです。)午前中は寝て、午後釣りに行き、夜に釣った魚を食べる…最高ですね。今年も行けるかな…。

ホームークイズ⑥

住まいは家庭生活の基盤となる大切な器です。当社では住まいの役割を正しく理解するための「ホームー教室」を開いております。このコーナーで皆さんと一緒に住まいの本質を考えてみませんか？そこで問題です!!

Q

10.5cm×10.5cm×3mの桧の柱には、梅雨の時期、水分がどのくらい含まれているでしょうか？

- (A) コップ一杯くらい
- (B) ジュースビン一本くらい
- (C) ビール大瓶三本くらい

A

正解は(C)です。

木材は人間にとって「最も良い住環境」を作ります。「木は自然のエアコン」とも言われ、木材は特質として調湿機能を持っています。湿度が高いときには吸湿し、低いと

きには水分を排出してくれます。そのため、室内の湿度を一定に保ち、結露のない快適な空間を作ります。鉄筋コンクリートの建物は一日中閉め切っていると、結露やカビが発生しやすいことでも分かります。木材は高温多湿な日本の気候には最適な資材です。